

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		郷土資料の記録と整備				所管	教育委員会 中央図書館			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	127	計画事業名	郷土資料の記録と整備			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 28 文化資源の保存・継承・活用					[事業開始] 昭和36年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他	[法令等名]	図書館法、東京都台東区生涯学習センター条例及び同施行規則、東京都台東区立図書館規則						
	事業対象	直接の対象 : 一般区民及び図書館利用者 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	郷土資料の収集・整理・保全に努めるとともに充実を図り、区民の郷土史学習への支援を行い、区民が歴史・文化に親しむ。								
	事業内容 [H30年度]	①郷土資料の整備並びに資料収集 ②台東区ゆかりの文学コーナーの運営(ゆかり資料収集、企画展、関連イベント) ③郷土史講座の開催 ④貴重資料の画像データ化や一部データの公開 ⑤浅草文庫コーナーの運営								
	委託の有無	一部委託	委託内容	ゆかりの文学コーナー展示、パネル作成、ポスター・チラシ作製、貴重資料の画像データ化・定点撮影						
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	企画展・講座等開催回数	回	16	15	17	14	15	93.3%	
		蔵書数	冊	22,000	21,662	21,920	21,423	22,000	97.4%	
	成果指標	入室者数	人	59,000	58,807	57,944	58,067	59,000	98.4%	
		講座等参加人数	人	250	239	219	217	260	83.5%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			22,293		20,949		22,595	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			6,180		7,225		5,065	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			108		39		89	
総経費			28,581		28,213		27,749			
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			22		24		5		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0		
	一般財源(区負担額)			28,559		28,189		27,744		
課題及び今後の進め方	郷土資料や歴史・文化に関連する資料を収集し、区内外の事業への更なる活用を図っていく。また、より多くの方に歴史・文化に親しんでいただくため、郷土資料調査室について、情報誌などによる周知のほか、館内案内の見直しを行っていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	区民をはじめ研究者、マスコミなど、多様な利用者の様々な学習意欲に応えることが必要であり、ニーズに大きな変化はない。							
	効率性	3	貴重資料の整理・保存・デジタル化により、効率的に事業を実施した。							
	手段の適切性	3	事業目的に見合った手段(展示方法、資料の公開方法など)を選択し、実施している。							
目的達成度	3	入室者数は前年度と同程度であり、レファレンス・特別貸出・調べものに利用されている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
資料のデジタル化の実施により、レファレンス・特別貸出などで、より迅速に資料を提供できた。また、企画展などのイベントにおいても例年通りの参加があった。今後も引き続き利用促進を図っていく。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			